



## ロータリーの未来は

### あなたの手の中に

2009～2010年度 RI 会長

ジョン・ケニー

週報

RI2730 地区ガバナー

秦 喜八郎

鹿児島市内分区ガバナー補佐 内田 修友

## 鹿児島東南ロータリークラブ

会長 山田 忠茂 副会長 堀之内弘昭 幹事 大石 裕一郎

(例会日、場所) 毎週火曜日、鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル Tel 099-253-2020

(事務局) 〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目8-10

サンロイヤルホテル4F Tel 259-6855 Fax 259-1622

E-Mail [tounanrc@alto.ocn.ne.jp](mailto:tounanrc@alto.ocn.ne.jp) ホームページ <http://www.tounanrc.jp/>

第1982回 No.24

平成22年1月19日(火)

本日のプログラム

会長幹事 新年の挨拶

### 第1981回例会報告

#### 会長挨拶

山田忠茂 会長

本年最初のクラブ例会でございます。

旧年中は大石幹事を始め、全会員の皆様には多大なるご協力を頂きました事、改めて御礼申し上げます。又、本年も変わりなくご助力頂けます様、御願い申し上げます。

昨年は会員増強を強く意識した半期でありましたが、世界的経済不況の世相でしょうか、中々思う様に進展出来ず思い悩んでおりました。しかし、同じ様な世相の中で創立されたロータリーには、入会しその中で活動した者にしか理解し難い、妙味と申しますか、醍醐味があります。私も40歳前に入会し、個人では不可能な活動をクラブ内においても、地区内においても、全国規模、そして国際交流を通じて体感させて頂き、職業人として、又、1人の大人としての視野が広がったのみではなく、視野の方向転換すらさせられました。その中でも、職業奉仕という入会以前には耳慣れない言葉が、常にその中心にありました。しかし、それを一言で会員外の方々に話す事の難しさも又、多く体験して参りました。そんな折、12月4日市内会長幹事会にて伊藤ガバナーノミニーが、職業奉仕について、実に明瞭且、簡潔な私信をお聞かせ下さいました。特にこれから当クラブの未来を、創造していく会員の皆様には、是非ともお聞き頂きたく本日は、急な卓話お願い致しました。又、この世相の中、鹿児島市内分区を代表され、地区に貢献されんと志をお持ちの方を私共も同じ鹿児島市内分区のロータリー仲間として、深く人を知り、共に理解し合

い、出来得る事は精いっぱい協力する!!その積み重ねが、より元気にロータリーが、繁栄することに繋がるのではないかと、思いがございます。この時代であるからこそ必要性を体感できるクラブの在り方、活動の在り方を、試行錯誤し次年度・次々年度と、着実に、成長する事を、年頭に強く願っています。突然の卓話依頼を、御多忙中、快諾頂いた伊藤ガバナーノミニーには、会員を代表し御礼申し上げます。この一年が、出席されました皆様にとって、幸多き一年になれます事も、重ねて折念し挨拶に替えさせていただきます。

#### 会務報告

##### ○ 2火会について

日時：1月12日(火) 18:30～

場所：旬彩 おごう(鹿児島市山之口町6番18号)

##### ○ 鹿児島西南RC30周年記念式典及び祝賀会ご案内

日時：平成22年2月24日(水)

登録 16:00～

式典 17:00～18:00

祝賀会 18:30～20:30

場所：サンロイヤルホテル

登録料：会員 10,000円

##### ○ RI第3660地区(釜山)来日についてご案内

日時：平成22年1月23日(土)～24日(日)

23日 登録 17:00～

交流会 18:00～20:00

24日 3660 地区出発 9:30

場所：ホテル京セラ 新館

登録料：ロータリアン 2,000円

ローターアクト 1,000円

宿泊：9,000円

### 出席報告

会員数	29名	前々回出席者	13名
出席会員	24名	メイクアップ	6名
出席率	82.7%	出席訂正率	63.331%

### スマイルボックス

☆山田忠茂君—本日は今年最初のクラブ例会です。その日に次期ガバナー伊藤様に卓話頂き、御礼申し上げます。本年も皆様のご助力宜しくお願い致します。

☆大石裕一郎君—1月10日に指宿菜の花マラソン大会に出場いたしました。台湾に続き完走出来ましたので自信がつかました。今後も参加したいと思います。

☆若松利秋君—まだ50代ですがもうすぐ還暦を迎えます。期するところはあります。気分は今まで以上に若さで頑張ろうと思っております。

☆須部純範—おめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。お正月は風邪気味の寝正月でした。

☆上田平重樹—明けましておめでとうございます。今月末子供が生まれる予定です。年賀状を頂いた方には寒中見舞いで子供の写真付きで返事の予定で計画しております。宜しくお願いします。

本日計 10,000円 累計 415,000円

### 本日のプログラム

「職業奉仕 (Vocational Service) について」

伊藤学而ガバナーエレクト



奉仕 (Service) と友情・親睦 (Friendship)

—ロータリーの特性を現す二つの言葉—

ペンシルバニア州ランカスター郡での経験

1974~75年の1年間、1938年創設のランカスター口唇・口蓋裂診療所へ留学した。この診療所の創設は、土地の矯正歯科医クーパーがその必要性をRCで訴え、それがきっかけとなって議会が動いたことから始まった (職業奉仕+社会奉仕) 1985年、フィラデルフィアの学会に出席した際、10年ぶりに診療所を訪問した。診療所長が喜んで、RCの例会に連れて行ってくれた。ランカスターの学校で歯科検診をさせて貰えないか尋ねたところ、君がロータリアンなら可能性があるけれど、とのことだった。

### Serviceの用例とServeという動詞の意味

Serviceという言葉は米国人が日常使っている例として、Military Service, Educational Service, がある。

例えば、自分は〇年から〇年まで軍務についていた (Military Service) 開業が軌道に乗ったので、週1回、母校へ出かけて学生の指導に関わっている (Educational Service)

Serveという動詞には広い意味がある (プログレッシブ英和辞典)

仕える ①に奉公する、のために働く; [国、神など] に尽くす、仕える② [任期、年季、刑期など] を勤める、勤め上げる。③【食卓で仕える】(a) [人] に給仕する<with.. [飲食物] を>; [飲食物] を出す<to.. [人] に>。④【客に仕える】[店の客など] に応対する、の注文を聞く。

応対する ⑤<様態の副詞(句)を伴って> [人] を扱う、遇する; に報いる

仕える>役に立つ ⑥の役に立つ、間に合う; [目的など] かなう; <受身不可>

役目を果たす ⑦<受身不可> [ミサ] の侍者 (server) を務める。⑧ [種馬などが] と交尾する、に種付けをする。⑨を操作する; を運転する; [大砲] を発射する。

必用な物を供給する ⑩ [交通、公共施設などがある地域の要求など] を満たす; に供給する<with..を>。⑪ [料理が] .. 人分ある。⑫【球技】[球] をサーブする。⑬【法】に送達する<with.. [令状など] を、送達する<on..に>

一方、【奉仕】の意味は狭く、広辞苑 第4版 (岩波書店) によれば、①つつしんでつかえること。奉事。今昔三「師に奉仕する事、片時も怠ることなし」②献身的に国家・社会のためにつくすこと。「勤労奉仕」「社会奉仕」③商人が客のために特に安価に売ること。サービス。「奉仕品」

米山梅吉さんが訳した四大奉仕 (廣畑富雄: ロータリーの心と原点、2006)



米山梅吉は、サービスは奉仕ではないという考えから、言語のサービスで通している。

#### ロータリーの理想と友愛

完全円満なるロータリーの関心は常に次の諸項にあるのである。

- 第一 クラブ・サーヴィスー所属クラブの会務に関する事項
- 第二 職業向上サーヴィスー所属業界の倫理的向上に関する事項
- 第三、社会サーヴィスー所属社会の福祉増進に関する事項
- 第四、国際サーヴィスー国際的親善理解の助長増進。

エディンバラのステフェンソン博士曰く、真個の目的は唯一つである、それは人生を支配する最も適切なる原動力としてサービスの概念を発揚することであると。現在我等が目的と呼んでいる若干のものを、彼は唯一の目的を達成するための手段と考えているのである。国際ロータリーの書記長ペリーは、サービスを以ってロータリーの基本大道となし、四個の主要機能はその基本大道を構成する通路であるとなして居る。

#### ロータリーが育ててきた時代

ポールハリスと米山梅吉は、ともに明治元年生まれである。いずれも明治、大正、昭和（第二次大戦まで）の激動の時代（戦争と平和、好況と不況）を生きてきた。そして1905年（明治38年）にロータリーを誕生させ、1920年（大正9年）には東京RCを誕生させてきた。不況にあっても、人生を支配する最も適切なる原動力としてサービスの概念を発揚することに心を砕いてきたのかもしれない。

#### ローターアクト例会案内

○日時：1月28日（木）19：30～20：30

場所：鴨池福祉会館

1/26(火) 会員卓話 上原勝会員		2/2(火) クラブフォーラム		2/9(火) クラブ定款により休会	
月/日	クラブ	例会場	プログラム(△変更)		
1/20 (水)	鹿児島南	サンロイヤル	会員卓話 鮎川和久君		
	鹿児島西	山形屋	クラブ協議会(上期報告・下期計画)		
	鹿児島西前	ゆうづき	30周年記念事業全体会議		
1/21 (木)	鹿児島東	山形屋	新会員自己紹介		
	鹿児島北	鹿児島東急ホテル	クラブ協議会「後期の活動計画」		
	十ヶ分	鹿児島東急イン	△新年会		
1/22(金)	鹿児島	山形屋	クラブ協議会(上期報告・下期計画)		
1/25(月)	鹿児島中央	山形屋	会員卓話 松本会長エレクト		
1/25(月)	鹿児島中央	山形屋	クラブ協議会 五大奉仕委員長「上期の反省と下期の計画」		
1/26(火)	鹿児島城西	鹿児島東急イン	ゲスト卓話 指宿白水館社長 下竹原和尚様		

#### 『友』インターネット速報

##### インドネシアで教育の機会を開く

インドネシア・アチェ州の子どもたちは、2004年の大津波と30年以上に及ぶ紛争により、教育を受けることさえままならない状態でした。南アジアを襲った津波では、20万人以上の犠牲者が出ました。さらに、中央政府と独立派グループの長期的な紛争は2005年に平和協定の調印に至ったものの、アチェ州の教育施設整備は遅々として進んでいませんでした。こうした子どもたちの窮状に心を痛めた第2780地区のロータリー財団学友会は、支援活動に動き出しました。インドネシアの非政府組織「コミュニタス・ティカール・バンダン」からの問い合わせに応じて、アチェ州の子どもたちのために図書館をつくることを決めました。

学友会は、昨年3月返子市にて、図書館プロジェクトのためにアチェ・チャリティーコンサートを開き、1万6,000ドルを集めました。

コンサートには、ロータリー奨学生としてイタリアに留学した4人、ソプラノの渡辺ローザさん（2000-01年度）と渡辺昌子さん（2001-02年度）、ピアノの高橋裕子さん（1992-93年度）、ヴォーカルの辻康介さん（1997-98年度）が出演。第2780地区ロータリー財団委員会をはじめ、返子ロータリークラブ、返子市教育委員会、インドネシア大使館、日本財団、そして数多くのロータリアンと学友の後援を受けて実現したコンサートです。

プロジェクトでは、本、本棚、机、いすを備えた図書館を3つの村につくることができました。7月にはロータリアン2人と学友2人がプロジェクトの実施地を訪問しました。全文はこちらからご覧になれます。

[http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/091223\\_news\\_aceh.aspx](http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/091223_news_aceh.aspx)

##### 『ロータリージャパン』ホームページ情報

『ロータリージャパン』の日本語のサイトをリニューアルしました。

<http://www.rotary.or.jp/contents.html>

まだ完全ではありませんが、随時改善していきます。ご活用ください。